

文化協会だより

第 22 号

発行日／2025.3.1

編集／加美町文化協会



復元された払田柵南門前で（宮崎地区文化協会移動研修）



払田柵全景



復元された多賀城南門

昨年、東北歴史博物館で奈良・平安時代の陸奥国府である多賀城が、按察使兼鎮守府將軍大野東人が神亀元年創建してから1,300年となる特別展示が開催された。律令国家の建設と軍事の拠点として造営された、古代の城柵である。鳥嶋の国指定史跡東山官衙（賀美郡家）は、蝦夷との防衛ラインとして城生柵とともにこの時代に造営された城柵である。

天平9年大野東人によって、陸奥国府多賀城と出羽国府秋田城までを、最短距離で結ぶ奥羽連絡路の開削が進められた。

秋田城は、天平5年律令国家による行政軍事の最北の城柵として造営されたものである。2月25日東人は多賀城を出立、3月1日には色麻柵より5,944人の大軍で、出羽国の大室塞

（玉野駅）に到着（現在の最上海道）し、出羽国守田辺史難波の出羽軍640人と合流して、比羅保許山まで、進軍を引き返している。

東山官衙周辺には、移民政策により武蔵国賀美郡から、土地の開墾と軍事力の確保や城柵を設置するため、多数の柵戸が移住した。蝦夷の領域界にある賀美郡家には、碁盤の目状（方格地割）の街並みが多賀城に先駆けて造られている。一方払田柵は、元慶2年出羽国で、俘囚の自治意識による最大の反乱があった後に造られた。ともに対蝦夷政策として造営された城柵で、中央集権国家の成立過程の歴史が彷彿と描かれる。古代城柵である東山官衙の歴史が、澎湃として高まることを期待したい。

（渡邊 哲）

会長挨拶

加美町文化協会 会長 畠山 こずゑ



新しい年を迎え、今年こそはよき年になりますことを願います。

令和六年度も加美町さなぶり大会、各地区町民文化祭（小野田、宮崎、中新田）等が予定通り盛会に実施されましたことを心から敬意と感謝を申し上げます。

私の好きな言葉の中に「温故知新」があります。古きを訪ねて新しきを知ることで、文化芸術も縄文時代から現代まで受け継がれております。「土地人」先人たちの魂が文化芸術の火を灯した源だと思っております。が、時代とともに進化しているのも事実でございます。自然に感謝し、自然に寄り添いながら次の若い世代の人たちに受け継がれますことを望みます。生きて生かされている私たちは、このことを心に刻み、お互いが協力し、助け合って加美町の文化芸術が伝承されることを願っております。

町民の方々、各団体の役員、会員の皆様はじめ、町当局関係の方々にいろいろご指導ご協力いただきましたことに心からお礼申し上げます。文化協会を通して輪を大切に、明るく、元気で楽しく取り組んでまいります。

皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

文化は芸術なり！
歴史は偉大なる宝（財産）なりけり！

町長挨拶

加美町長 石山 敬貴



加美町文化協会会員の皆様には、日頃から地域文化の振興と発展にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

加美町は、歴史と文化、芸術の町です。皆様が取り組まれております活動は、町民が地域の歴史や文化を知り、身近な芸術に触れる機会をつくることで、町の文化振興のみならず、人と人とのつながりづくり、人材育成に大きく貢献するものであります。

加美町には、豊かな自然と歴史に育まれ、各地区それぞれの特色に彩られた伝統文化が脈々と受け継がれています。皆様の活動を通して、古き良き伝統文化を礎に、町民のいきいきとした才能と情熱が融合した新たな地域文化が日々創造されていることは誠に素晴らしいこと、まさに町の宝といえるものであります。

人口減少・少子高齢化が年々深刻化している昨今、加美町もさまざまな分野でその課題に直面しております。皆様におかれましても、活動の担い手育成に御心を尽くされていることと存じます。町としても、皆様が長きにわたって育まれた文化芸術の灯を絶やさぬよう、誠意をもって支援に取り組んでまいります。

結びに、本紙発行にご尽力いただいた編集委員並びに関係者の皆様、会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げますとともに、これからも本町の文化振興にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

「釜神文化」の伝承と継承

木彫りの会 芦立 良喜

かま

竈は四世紀後半渡来人によって日本に伝わった。以来、昭和の時代まで千六百年もの間、日本の台所の調理設備の主役であった。その間、日本各地で、火除けの竈神が誕生し祀られた。江戸時代半ば、石巻市鹿又で菅江真澄が民家の土間の柱にある厳めしく真っ黒な顔をしたビジュアルな竈神を見出した。それが釜神様である。岩手県南部から宮城県北部にかけて散在し、ここ加美町でも多く見られる。時を経て、竈の煙で真っ黒に煤けた形相の釜神は、単に竈の火守りをするだけでなく、疫病や魔物の侵入を見張り、農業の神様として、又人馬一体となって働いた牛馬の守護神として、まさに、釜神は一家の安全安心なくらしを守り続けてきた神様であった。昭和・平成・令和と時代が進むにつれ、竈は電化製品に変わり、もう家には釜神様が真っ黒に煤ける居場所が無くなってしまった。

本彫りの会では、月二回釜神制作の例会を持ち、毎年町内外の祭り等で展示披露や実演会を催し、また古川工業高校では年一七回の授業支援をする等、先人が残した民間信仰、釜神文化の伝承・継承に努めている。



役員研修会

一月十八日、はなや（中新田地区）にて加美町文化協会役員研修会が開催されました。

ピリツと引き締まった冬の空気のなか、講師に、株式会社中文会長中島勝氏をお招きしての研修会。「天正少年使節と世界帝国（クアトロ・ラガッツィ）を読んで」と題し、かつて信長の時代も日本が世界とつながっていた、九州のキリシタン大名から輩出された四人の少年たちがラテン語、イタリア語、ポルトガル語を使いこなし、黒船に乗り、遠く離れたヨーロッパの中心地ローマに向かい、日本人の精神性、文化が絶賛されていたこと。身近なところでも伊達政宗の時代に支倉常長が同様にローマに向かい、歓迎されていたことなどを、これまでの歴史観とは異なる視点から、生き生きと学びました。

先人たちの例にふれながら、自分の殻にこもることなく、挑戦を続ける姿勢を保ち続けようと勇気と気力をいただきました。ありがとうございました。（大崎）



加美町さなぶり大会

さなぶり大会



加美町文化協会主催の「第十七回さなぶり大会」は令和六年七月六日、七日に小野田文化センターを会場に開催されました。展示の部は写真、絵画、俳句、写真の多彩な作品が展示されました。

ステージの部は、七日に中新田、小野田、宮崎の三地区二十四団体の出演で、太鼓、甚句、田植踊り、ハーモニカ、民謡、詩吟、尺八、コーラス、レクダンス、フラダンスでした。出演者の芸術に取り組む真摯な姿勢が客席まで伝わり、見る人の心に深くて広い世界を呼び醒ましてくれるようでした。さなぶり大会を通して三地区交流が盛んになり、お互いに刺激しあいながら文化が向上していくことを願います。

このすばらしい交流事業で、ある加美町さなぶり大会を、多くの町民の方々にも、是非鑑賞して頂きたいと願います。今年も七月十九日、二十日に予定しております。皆様のお越しをお待ちしております。

(佐藤)

中新田地区町民文化祭

10/12~13

中新田地区活動の一コマ

▼なにしてあそぶ・・・



▲中学生の作品です



▲私たちの作品見て～



▼俳句5、7、5難しいんだよね



▼力作の書道



▼何ヶ月の大作？



▲心一つに難しい唄



▲お美事!!



▲一緒におどりませんか！



尺八の音色に
いやされて



▲バランス難しい!!



▲カッコいいネ



▲かみ〜ごバンドの皆さん



青い山脈
若々しく



お囃子につて



▲内容の濃いお話に聞き入りました

研修会 十一月八日
「家の守り神 釜神様」
講師 芦立良喜氏

準備に携わっていただいた方々、会場に足を運んでいただいた皆様に心から感謝申し上げます。
(鈴木、畠山)

第四十九回目の中新田地区町民文化祭が、十月十二日(土)～十三日(日)に行われました。

今回はいつもと違い緊張に包まれた朝の始まりでした。小野寺五典様、石山町長様のご挨拶と続きました。また、今回は小学生、中学生のブラ

スバンドの参加もあり、子供達の力強い演奏に感動しました。



おのだ秋まつり文化祭 11/9~10

▲旗何本！、観客すごっ！▲



ぼのぼの やくらい文化
センターデビューです▶

◀うつくしい音色が
響きます



▲スタートの大役は任せて！



私の工夫を見て頂戴！



二日間丁寧に説明
していただきました



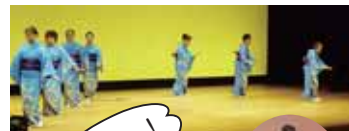
鳥たちに魅せられました



やり切り
ました



▲感性豊かな力作ぞろい▶



満足ッ！



▲婦人会 ナイフとハサミの二刀流▲

おのだ秋まつり文化祭

皆さ〜ん 今どき餅まきと餅つきが同時に楽しめる催し物は、そうあるものではないかもしれません。でも 毎年開催している加美町文化協会のおのだ秋まつり文化祭にはあります。この貴重なアトラクションはこれからも続けていきたいと思っています。毎年十月に開催することの多い文化協会のおのだ秋まつり文化祭ですが、今年はJA秋まつり、加美商工会、遊夕市、食の文化祭、図書館祭り、子供会育成会そしてYOSAKOI祭りとの共催で、十一月九日・十日やくらい文化センターで開催いたしました。ぼのぼのマスコットキャラクターぬいぐるみやかみ〜ごマスコットキャラクターも登場し大いににぎわい盛り上がりしました。やくらい文化センターにお出でいただき、作品や芸能に拍手頂きました観客の皆様、また開催にあたり事前準備から当日の運営にご協力いただきました沢山の方々に感謝申し上げます。

来年もぜひ餅食べにお出でください、お待ちいたしております。

【宮崎地区さなぶり大会】 6/2 ～ステージの部～



きれいなハーモニー



▲秋田おばこの
伝承披露



▲吟じたのは「白雲の城」



▲初めての餅まき



◀千代の
舞扇

～展示の部～



▲鳴峰中学校ブラバン演奏



▲盆栽展示



▲特別展示甲冑

【秋の文化祭「展示の部」】 11/3



展示会場 すばらしい作品ばかりでした



特別展示



会場での
親子での鶴の折り紙づくり

【移動研修（秋田城・弘田柵視察）】 9/9



▲古代官衙遺跡秋田城の視察研修

【老人ホーム慰問】 11/24



▲歌や踊りに大きな拍手を
頂きました

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団 体 名	代表者名	活 動 内 容	練 習 日	申込電話番号	会 費
音	日本民謡桃隆会中新田支部	鈴木 聖志	桃隆会の発表会、文化協会の発表会、福祉施設のボランティア活動	毎週木曜日13:30～15:30 公民館	0229-67-6834	月1,200円
	大蔵流謡曲高砂会	工藤 力夫	謡曲講習、その他	毎月11日 寒稽古1月6日～10日	0229-63-6037	年2,000円
	中新田民謡香春会	遠藤 尚武	初心者大歓迎です	毎月第2,4火曜日	0229-63-2643	月1,500円
	コール・エーデルワイス	新田 悦子	県おかあさん合唱祭、 県北合唱祭に出場	月3回 第1,2,3月曜日	0229-63-2877	月2,500円
	コーラスこだま	氏家真由美	県合唱祭、町の行事に 参加、演奏会開催	毎週火曜日	070-2028-4264	月3,000円
	混声合唱団「響」	大崎 能正	年一回定期演奏会、県北合唱 祭。各種記念行事参加、他	毎週水曜日 パッパホール 19時～21時	0229-63-2704	月3,000円
	めだかの学校	南部 正光	童謡と先生のお勧めの歌 を中心に練習しています	毎月第2,4土曜日	090-6565-1836	前期、後期 5,000円
	宮城大幽会加美支会	高橋ススム	伝統尺八の研鑽と普及 活動	毎月第2,3,4土曜日 (鳴瀬公民館)	0229-63-6611	月1,000円
	琴城流大正琴愛好会	吉平みや子	楽しく和やかに技術の 向上を目指す	月1～2回	0229-63-4237	月2,000円
	都山流尺八中新田支部	青砥 正蔵	伝統尺八の研鑽と普及 活動	随 時	0229-63-4297	な し
楽	宮城岳風会加美教場	伊藤 幸基	吟道の練磨・向上と会 員相互の親睦を図る	毎月4回(金曜日) 10:00～12:00	0229-63-7046	月2,000円
	中新田カラオケ愛好会	畠山 尚	各施設への慰問活動、 パッパホールでの発表会	毎月第1土曜日	0229-67-2235	男3,000円 女2,000円
	ポレポレハーモニカサークル	板垣いさ子	ボランティア演奏・各 イベントに参加	月2回第1・3木曜日	0229-63-3183	月1,500円
	青空ひばりカラオケ教室	畠山こずゑ	仲良く楽しく健康づくり、 和を大切に歌の練習	月3回	0229-63-2527	随 時
	多田川太鼓	尾形 俊治	各イベントや夏祭りな どに参加	毎月第1・3土曜日	0229-62-2134	な し
	中新田縄文太鼓伝承会	大崎 能正	全国各地出演	毎週水曜日	0229-63-2704	月1,000円
	四日市場甚句保存会	角田憲太郎	行事の前に練習する	随 時	0229-63-6028	1戸500円
芸	『華・from・K A M I』	今野 盛朗	イベント出演	毎週日曜日 10:00～13:00	0229-63-2532	年12,000円 子供6,000円
	富士美流寿々梢扇会	畠山こずゑ	さなぶり、秋まつり、 東北・全国大会に出演	毎週土・日曜日	0229-63-2527	1回1,000円
	中新田水木歌亮会	佐々木富喜子	歌謡曲から古典まで稽 古しています	毎週火曜日	0229-67-6195	年2,500円
	翔彩綺羅楽	菅野ひとみ	各種よさこいイベント 出演	週1回	0229-63-4967	月2,000円
	和光流 佳穂会	星 佳友子	福祉関係のボランティア 活動・2年に1回発表会	各教室月2回	0229-63-6964	月3,000円
	梅若流 津紀の会	佐々木かのえ	新舞踊の練習	毎週土曜日	0229-62-2120	月4,000円

中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団 体 名	代表者名	活 動 内 容	練 習 日	申込電話番号	会 費
美 術 ・ 工 芸	加美映像倶楽部	後藤 治	定例会、映写会、撮影会 による知識、技術の研鑽	年6回（定例会） 年3回（撮影会）	090-2988-5100	年5,000円
	加美書人会	小川 正	書道の普及に寄与する 事を目的とする	随 時	0229-63-3717	年3,000円
	書道「溪山会」	大内 洋子	競書の練習、書道展・ 文化祭等への出展	毎月第1・4木曜日	0229-63-6880	月2,000円
	T E N彩会	石川 守一	秋祭り等出展	随 時	0229-63-2711	月1,000円
	木彫りの会	芦立 良喜	主に釜神彫りと、釜神 文化の伝承活動	毎月第2・4日曜日	0229-63-4973	年6,000円
	パッチワーク教室	中村貴美子	町民文化祭に出展します	第2・3・4土曜日	0229-63-2033	月1,000円
	水彩工房	中嶋 剛毅	水彩画の制作	随 時	0229-63-3020	実 費
	手織りの会	児玉 祐子	裂織りの布でバッグや 小物を作る	毎週火曜日定例	0229-63-2474	年1,500円 材料費別
	リメイク教室「お針箱」	田中 幸子	古い着物から洋服を創る	毎月第4火曜日	0229-63-6303	月2,000円
生 活 ・ 文 化	いけばな・フラワーデザイン 「ハーモニー」	伊藤ただ江	いけばな&フラワーデ ザイン教室	毎月第2金曜日、第3, 4土曜日	0229-63-7155	1回1,000円
	フラワーデザイン& いけばな教室	千葉 文子	季節の花々を使い、いけ 花やアレンジを楽しむ	月1～2回	0229-63-6009	使用した 花代分のみ
	龍生派佐々木彩芳社中	佐々木彩芳 (よし子)	公民館に展示。研究会・ 支部展・秋祭りに参加	毎月第2,3,4木・金曜	0229-63-4058	随 時
	3B体操会	加藤 蘭見	音楽に合わせて楽しく体 を動かす、やさしい運動です	金19:00～21:00 土13:30～15:30	090-8926-0353	月3,000円
	中新田囲碁将棋愛好会	青木 圭	愛好者での大会	随 時	0229-63-5519	随 時
	加美太極拳 三鈴	本間 裕子	健康づくり	毎週火・金曜日	0229-63-2980	月2,000円
	加美鳴瀬太極拳	橘 真己	太極拳から武器まで多 種目を広く学ぶ	鳴瀬毎週水曜日19:00 小野田毎週火曜日	0229-63-6057	月3,000円
	健康ダンス愛好会	高橋 清子	レクダンスで楽しく (健康と仲間づくり)	毎月第1,2,4木曜日	0229-63-6925	年6,000円
	アロハ・フラ・モキハナ	小笠原悦子	フラで健康づくり ボランティア活動	毎月第1,3月曜日	0229-63-2677	月2,500円
	やさしいヨガ教室	桧野 裕子	心身の健康維持	毎週水曜日 公民館	0229-63-3729	1回500円
	太極柔力球	鈴木とも子	太極柔力球の練習	週1回 10:00～11:00	0229-63-2244	月2,500円
	ナナキューマル 790健康教室	朝川 忠俊	健康体操、レクリエー ション	随 時	090-7700-1708	随 時
	マザーズ会	佐々木妙子	健康ダンスの練習、習得	月1回	0229-63-4673	月1,000円
	中新田静坐会	本間 昭雄	正しい姿勢と呼吸法で 健康な生活を。また、人 格の修養に努めること を目的とする。	月1～2回	0229-63-3344 (事務局:牛坂利一)	1回500円
	大崎健康福祉友の会加美支部	菅原 博志	健康増進のための 「健康カフェ」開催	毎週月曜日 13:30～15:30	0229-63-2946	1回100円
文 芸	まほろば短歌会	鈴木ヨシ子	先に歌三首提出し決まっ た日時に歌会を持つ	毎月第1土曜日 13:00～15:00	0229-63-4523	月300円
	「秋」中新田句会	小野 裕子	月一度定例会句会 吟行会、展示参加等	毎月第3水曜日 9:30～12:00	0229-62-2135	月1,500円

小野田地区文化協会加入団体一覧表

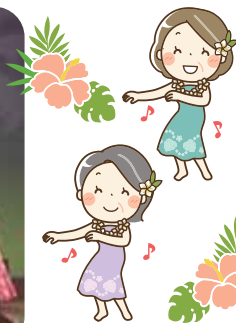
部門	団 体 名	代表者名	活 動 内 容	練 習 日	申込電話番号	会 費
音 楽	小野田地区大蔵流謡曲保存会	小山 信雄	地区の秋まつり等にて発表	予定なく、その都度実施	0229-67-6061	随 時
	小野田菜鳴太鼓錬心会	柴田 幸信	各種イベント等	毎週水、金曜日	0229-67-2046	年2,000円
	都山流尺八教室唱山会	西塚 敏也	町内各イベント、鹿島台幼稚園、文化祭等	毎週木曜日 19:00～20:30	0229-67-2444	月1,000円
	大正琴せせらぎ会	斉藤 豊子	月2回の稽古と年1回の発表会	月2回	0229-67-2355	月3,000円
	おのだ童謡を歌う会	佐野 真美	県北合唱祭等年4～5回発表会	毎月第2・4火曜日	0229-69-6264	月1,500円
	みんなの会	佐藤 勝美	ボランティア、イベント、チャリティ等	毎週木曜日 18:00～21:00	090-6786-6233	1回500円
	小野田民謡竹声会	高橋久美子	文化祭等に参加	随 時	0229-67-3721	随 時
芸 能	富士美流小野田支部	古内やえ子	日本舞踊の稽古	個人レッスン	0229-67-6556	随 時
	日本國風流詩吟の会	伊藤 真夫	詩吟の稽古	随 時	0229-67-2428	随 時
	小野田地区獅子舞保存会	松倉 裕樹	獅子舞の伝承保存	随 時	0229-63-5400	随 時
	三輪流神楽保存会	浅野 勝行	三輪流神楽の伝承	随 時	0229-67-3619	3,000円
	月崎田植踊り保存会	佐々木照義	田植踊りの伝承保存	随 時	0229-25-5299	随 時
	すみれ会	高嶋 信子	秋祭り等に参加しています	月に2～3回位です	0229-67-3624	随 時
	小野田甚句保存会	渡邊 栄	町のイベント等に参加	イベントの前に練習	0229-67-3514	随時経費等徴収
	せせらぎ3B会	小松さと子	3種類の道具を使い健康体操をする	第2,4土曜日 10～12時	0229-67-3751	月1,500円
	レクダンスFD・水芭蕉	佐々木あさみ	さなぶり大会・文化祭等に参加	随 時	0229-67-3083	随 時
美 術 ・ 工 芸	小野田パレット会	小山 俊一	絵画製作と展示	随 時	0229-67-3411	随 時
	書の教室 澄香社	伊藤ひと子	書作品の制作・練習	月3回	0229-67-2428	月3,000円
	書心会神仙支部小野田地区	工藤 勝義	書作品の制作・練習	随 時	0229-67-3543	随 時
	りんどうの会	橋本あき子	作品の作成・展示	随 時	0229-67-3459	随 時
	かのはら趣味の広場	信夫ときわ	作品の作成・展示	随 時	0229-67-2495	随 時
	繭の会	穂積 正一	写真展示・紙芝居などの読み聞かせ	随 時	0229-67-2407	随 時
	ハンドメイドすてきだ和	阿部多栄子	着物のリメイク・いろいろハンドメイドにチャレンジ	随 時	0229-67-2067	随 時
生活文化	潮式插花華道教室	佐藤真由美	秋祭り等出展	随 時	0229-67-2324	実 費
	龍生派いけばな教室	高橋 和子	年齢層広く楽しくいけばなをしています	毎週木、土 その他応相談	0229-67-2523	実 費
文芸	せせらぎ俳句会	伊藤 真夫	自然風土と温かい人間との絆を俳句に	毎月第3月曜日句会	0229-67-2428	年8,000円
民俗歴史	加美町文化財友の会	伊藤 雄一	県内文化財めぐりと保護活動	随 時	0229-67-6687	年1,000円
	やくらい登山愛好会	板垣 彦	登山及び史跡探訪	5月～12月の8の日 薬菜登山、探訪	0229-67-5114	年会費・保険料 2,000円

宮崎地区文化協会加入団体一覧表

部門	団 体 名	代表者名	活 動 内 容	練 習 日	申込電話番号	会 費
音 楽	コール白萩	伊藤 崇子	さなぶり大会やデイサービス活動	第1,3金曜日	0229-69-5486	月1,000円
	民謡竹声会	檜野 実	民謡、尺八教室	毎月第1,3月曜日	0229-69-5701	月1,000円
	宮崎詩吟の会	後藤 莊悦	漢詩・和歌を力いっぱい吟じます	随 時	0229-67-6755	実 費
芸 能	宮崎獅子舞保存会	今野 武敏	宮崎小学校にて演舞指導	随時開催	宮崎公民館 0229-69-5123	な し
	米泉獅子舞保存会	高橋 康雄	鎮守の森神社を中心に活動	毎夏	0229-63-5831	年1,000円
	鳥屋ヶ崎獅子舞保存会	伊藤 良博	獅子舞の神輿巡業と後継者の育成	八幡神社祭礼前に練習	0229-67-6810	年3,000円
	北川内神楽保存会	遠藤 政勝	神楽の普及伝承、地域世帯間の交流	毎月第1土曜日	0229-69-5440	な し
	旭せせらぎ踊りの会	畠山 明美	年1回の発表会に向けての練習	週1回程度	0229-69-5725	月3,000円
	下小路一秋田おばこ踊り保存会	鹿野美智子	各種イベントへの参加、ボランティア活動	月1回 随時	0229-69-5105	年1,000円
	和光流ほがらか会	三浦 満	歌に合わせて舞う	毎週木曜日（公民館）	0229-67-6704	月2,000円
	宮崎婦人会レクダンス教室	鈴木 尚子	各種イベント、ステージ発表、ボランティア活動	毎月第2月曜日 （4月～12月）	0229-69-5220	年1,500円
	ダイヤモンドガールズ	佐藤 昌子	フラダンスの愛好	随 時	0229-67-6729	年1,000円
	二葉会	尾形つぎ子	歌に合わせて踊る	月2回土曜日	0229-69-6286	月3,000円
美術・工芸	油彩画溪彩会	後藤 莊悦	写生会の開催・会員募集中	随 時	0229-67-6755	実 費
	ステージクラブSTEP	庄司 新寿	照明・音響の勉強会	随 時	0229-69-5797	実 費
生 活 ・ 文 化	宮崎婦人会折り紙教室	松本登美子	文化祭の展示、女性学級の折り紙指導	毎月第2・3火曜日 10時～	0229-69-5219	な し
	賀美石婦人会	本多 洋子	手芸教室	随 時	賀美石地区公民館	随 時
	加美町鉄魚愛好会	鎌田富士夫	春秋の展示会、品評会	随 時	0229-67-6379	年5,000円
	宮崎盆栽会	池田 胞夫	栽培と研究	随 時	0229-69-5761	随 時
	フラワーアレンジメント	佐藤千鶴子	四季折々のアレンジ	随 時	0229-67-6758	月3,000円
	CLUBエクセレント	今野 茂	パソコンライフをエクセレントに	随 時	0229-69-5414	実 費
	午後の紅茶（3B会）	千葉美智子	音楽に合わせてストレッチ	毎週火曜日	0229-67-6874	実 費
	みやざきの恵みをいがす会	渡邊 哲	炭焼き技術の伝承	随 時	080-6028-6100	年1,000円
文芸	白萩短歌会	工藤 勝義	短歌を詠み合って創作に励んでいます	月に1回	0229-67-3543	年1,000円
歴史	加美町史遊会	渡邊 哲	史跡めぐり・視察研修・現地研修	随 時	080-6028-6100	年1,000円
	宮崎城を保存する会	庄司 幸保	山城先進地研修文化財めぐり等	随 時	0229-69-5405	年2,000円

みやぎ県民文化祭が開催

テーマ ～名取の都市に 集い高める県民文化～



ダイヤモンドガールズ（ブア・マナ他を椰子をバックに披露し、大きな拍手が送られました

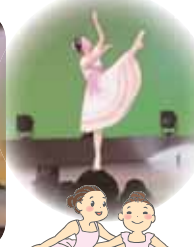


郷土芸能(中学生の踊り手)

他団体披露・発表演目より



バレエ(小中学生出演)



ピアノ部門(小中高生の演奏)



絵画・書道

展示会場



彫刻・工芸

視察研修会 第二十七回みやぎ県民文化祭

第二十七回みやぎ県民文化祭は、「名取の都市に 集い高める県民文化」をテーマに、名取市文化会館を会場に、十月十九日・二十日の二日間の日程で開催され、県内ブロックから推薦された団体個人の舞台発表、披露や作品の展示が行われた。

舞台会場は、郷土芸能や舞踊等十八団体が夫々の演目を発表・披露、展示会場では、書道・絵画や写真等二百九十五の団体や個人からの作品の展示がありました。

本協会からは、舞台の部に大崎地区を代表して、宮崎地区のダイヤモンドガールズ（フラダンス）が出演しました。

展示の部では、絵画に石川守一氏（中新田地区）、書道に大内澄華さん（中新田地区）と伊藤澄香さん（小野田地区）、それに彫刻・工芸には大泉正夫さん他五名（中新田地区）による釜神様の出展がありました。

名取で開催された県民文化祭、舞台での発表・披露や展示を通して、芸術・文化活動は、人生をより豊かにする「心の癒し」の活動であり、極めることには終焉はないということを学ばされた。

本文文化祭で、文化芸術活動の「心の琴線」に触れることができた意義ある研修でした。

（渡邊 哲）



県民文化祭視察研修会に参加しました

令和7年度行事予定

令和7年

4月12日 加美町文化協会総会

6月1日 宮崎地区さなぶり大会

7月19日～20日

第18回加美町さなぶり大会
(中新田バッハホール)

10月18日～19日

小野田地区文化祭

10月

中新田地区文化祭

※加美町秋祭りと共に催

10月

第28回みやぎ県民文化祭

10月

加美町文化協会研修会

11月2日

宮崎地区文化祭

令和8年

3月1日 文化協会だより第23号発行

令和5年度加美町文化功労賞受賞者

- | | | |
|---|----------------|-------|
| 1 | ダイヤモンドガールズ | 佐藤昌子 |
| 2 | 宮崎婦人会レクダンス教室 | 米澤幸子 |
| 3 | 二葉会 | 尾形つぎ子 |
| 4 | 下小路一秋田おばこ踊り保存会 | 鹿野美智子 |
| 5 | 旭せせらぎ踊りの会 | 畠山明美 |

加美町文化協会役員名簿

役職名	氏名	地区	部会
顧問	遠藤尚武		
会長	畠山こずゑ	中新田	統括
副会長	伊藤真夫	小野田	広報部
副会長	渡邊哲	宮崎	総務部
幹事	大崎正	中新田	総務部
々々	加藤蘭見	中新田	事業部
々々	佐々木照義	小野田	総務部
々々	高嶋信子	小野田	事業部
々々	伊藤良博	宮崎	広報部
々々	畠山明美	宮崎	事業部
理事	後藤治	中新田	総務部
々々	石川守一	中新田	総務部
々々	畠山尚	中新田	事業部
々々	小笠原悦子	中新田	事業部
々々	鈴木ヨシ子	中新田	広報部
々々	畠山京子	中新田	広報部
々々	斎藤豊子	小野田	総務部
々々	佐々木あさみ	小野田	総務部
々々	橋本あき子	小野田	事業部
々々	高橋久美子	小野田	事業部
々々	板垣彦	小野田	広報部
々々	佐藤真由美	小野田	広報部
々々	本多洋子	宮崎	総務部
々々	尾形つぎ子	宮崎	総務部
々々	米澤幸子	宮崎	事業部
々々	檜野実子	宮崎	事業部
々々	飯島敬子	宮崎	広報部
々々	伊藤崇子	宮崎	広報部
監事	大内洋子	中新田	総務部
々々	渡邊栄	小野田	総務部
々々	三浦満	宮崎	総務部
事務局	古内やへ子	加美・中新田	総務部
々々	信夫ときわ	小野田	総務部
々々	庄司新寿	宮崎	総務部

文化協会会員の募集

加美町文化協会には、現在105団体が加入しており、会員相互の連携や協調を図りながら、加美町の芸術文化の向上及び伝統芸能の継承を目的とした活動を展開しています。熱意ある積極的な方々の入会を心よりお待ちしております。

申込み方法

※文化協会加入の年会費は団体会員・個人会員共に2,000円です。

※入会申し込みは各地区の会長に連絡して下さい。

中新田地区会長 畠山こずゑ

☎070-5626-9158

小野田地区会長 伊藤 真夫

☎67-2428

宮崎地区会長 渡邊 哲

☎080-6028-6100



編集委員

伊藤	飯島	佐藤	板垣	畠山	鈴木	伊藤	渡邊	伊藤	畠山
崇子	敬子	真由美	彦	京子	ヨシ子	良博	哲	真夫	こずゑ

令和六年も会員一同の精一杯の精進の成果を結集できた年であった。さなぶり大会、各地区秋まつり、各加入団体独自の発表会、各研修会等本紙に掲載のとおりである。

「山高きが故に貴からず
樹あるを以て貴しと爲す」。

一〇五団体の多種多様な人材が正に貴いものであり、地域の文化振興の一翼を担っているのではないかと考えている。三町合併二十二年、私どもは更なる高みにむかって融和を図り、地域の振興を旗じるしとして努力して行きたい。町民皆様のご指導と協力を願ってやまない。

編集後記